

取扱説明書

LED 卓上型脱毛機



目次

1.安全上のご注意.....	2-5 ページ
2.梱包の確認.....	6 ページ
3.各部の名称.....	7-8 ページ
4.各パーツ説明.....	9-12 ページ
5.設置方法・各種設定方法.....	13-22 ページ
6.照射方法.....	22 ページ

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危書、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をした時に生じる危書や損害の程度を区別して、説明しています。

△危険

人が死亡または重症を負う差し追った危険の発生が想定される内容

△警告

人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容

△注意

人が障害を負う危険性、及び物的損害の発生等が想定される内容

△危険

下記のような医療用電子機器と、併用はしないでください

また、黄金属類・時計などは、必ず外してください。

- ペースメーカー等の体内埋込型医療用電子機器
- 人工心肺等の生命維持用電子機器

- 心電計等の装着型の医療用電子機器

- 体内に金属等を埋め込んでいる方

オーバートリートメントはしないでください。身体に危害を与える原因になります。

トリートメント中は本体から離れないでください。事故の原因になります

△警告

下記の部位には使用しないでください。

- 月経時の腹部
- 整形手術をした部位
- 傷口
- ニキビや吹出物で炎症を起こしている部位
- 化粧品等で皮膚炎を起こしている部位
- 日焼け直後の赤みや炎症を起こしている部位
- 間隔、知覚障害を起こしている部位
- 体内に金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んでいる部位
- かゆみやホテリ、物理的刺激などによる病的なシミのある部位
- 粘膜(鼻・口の中)への使用
- ウィルス性イボ

発汗中や入浴直後の身体が濡れているときは、使用しないでください。

多量の水気に電波が吸収されて加熱し、ヤケドの原因になります。

直射日光・火気・湿気やほこりの多い場所・油煙や湯気のあたる場所には設置しないでください。また磁気・電波など発生するところにも設置

しないでください火災・感電・故障の原因になります。

必ず定格電圧でご使用ください。(AC100~240V 火災・感電・故障の原因になります)

風呂場等の水場では使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。

△警告

本体を勝手に修理・分解・改造しないでください。動作不良を起こし火災・ヤケドの原因になります。

電源コードの着脱は、コード部分を持って引っ張るとコード被膜が剥がれてショート・感電の原因になります。

本体に異音や異常が発生したら、直ちに使用を中止し、必ず修理を依頼してください。火災・ヤケドの原因になります。

本来の目的や用途以外にはご使用にならないでください。

事故・故障の原因になります。

次の項目(症状)にあてはまる場合は使用しないでください。

- ペースメーカーまたは、体内式除細動器を使用している。
- トリートメント部位に金属が埋め込まれている。
- 現在または、過去に癌、特に皮膚癌や前癌状態のホクロがある。
ようにしてください。内部故障の原因となります。
- 心臓疾患など、重症の並存疾患がある
- エイズなどの免疫抑制疾患による免疫力の低下または、免疫抑制剤を使用している。
- 再発性の単純ヘルペスなど(トリートメント部位)熱で刺激を受ける疾患がある
- 腫れ物、乾、湿疹、発疹など、トリートメント部位に活性の皮膚病がある。
- 過去3ヶ月以内にトリートメント部位に外科手術、レーザーリサーフェシングまたは、深部ケミカルピーリングを行った、あるいは完全な治に至る過程である
- 妊娠中または、授乳中。産後の生理が2回以下。
- アレルギー疾患。

△注意

本機に強い衝撃を加えたり、ハンドピースを落としたりしないようにしてください。故障の原因となります。

本機のそばにストーブ等の過熱器具を置かないでください。変形や内部器の故障の原因となります。

本機は防水仕様ではありませんので、本機に水など液体がかからないようにしてください。内部故障の原因となります。

その他の美容処置を受けている、あるいは副作用の可能性が疑われる場合は、使用する前に医師に相談してください。

- 通院中の方は医師にご相談の上、ご使用ください
- お子様へのご使用はお止めください
- 途中で気分が悪くなったり、肌に異常が現れたら、直ちに使用を止

めてください。

●誤った使用をされると肌を傷めることがあります。万一、肌に異常が現れた場合は、直ちにその部位を冷やして、専門の医師にご相談ください(但し、通常の使い方でも肌が敏感な方は、使用を中止してください)

※本機は治療用器具ではありません。効果には個入差があります。

必ずお守りください

使用目的

●本機器の使用は医者やエステティシャン、または同等の資格を有する者による使用とし、医療機関やビューティサロン等、屋内での使用に限定します。

●また、本機器は医療用具ではありませんので、ご使用に際しましては治療行為を行わないように十分お気をつけください。また、取扱い説明書に準ずる使用方法以外では使用しないでください。

設置時

●本機器は、限定された者のみが取扱うように、使用・設置されなければなりません。

●本機器は、ドアによる出入り等、完全に締め切ることができる部屋に設置してください。

●本機器は室温が5~30℃で、湿度は50%以上70%以下の室内に設置してください。真冬にエアコン等で加温していくと、いっきに湿度が下がります。加湿をしながらの加温をお勧め致します。

●温度や湿度が高くない場所、直射日光があたらない場所に設置してください。

●施術エリア内に鏡などの反射物がないことを確認してください。反射する光が反れ、危険を伴う恐れがありますので、反射物は施術エリアから移動してください。ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。

●電源は、専門の電気工事が指導・設置してください。

●電源コードについているアースが正しく接続できる場所に設置してください。

●本機器やハンドピースなどの付属品が幼児や子供の手に触れないようにしてください。

●ごみやほこりの多い場所、油煙や湯気が当るような場所や、エアコンの下など、水滴が落ちる場合のある場所に設置しないでください。

使用时

本機器は精密な部品を使用した電気機器ですので、衝撃や無理のあるご使用はお避けください

●電源コードは、必ず付属品をお使いください。

●付属品の電源コードは、本機器以外の電気機器に使用しないでください。

●本機器に水をこぼしたり、濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となりま

す。電源プラグやハンドピースのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしない。コードが破損したり、芯線の露出、断線するようなことはお避けください。

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで、必ずプラグを持って抜いてください。
- タコ足配線にしないでください。
- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- 操作パネルには、絶対に衝撃を加えない。衝撃を加えると、パネルが割れ、火災・けがの原因となります。
- 本機器及びハンドピースに強い衝撃を加えたり、ハンドピースを落としたりしないでください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。ショート・感電の恐れがあります。また、故障の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V (50/60Hz) 以外では使用しないでください。
- 本機器の裏・前面・カバーは外さない、本機器を改造しない。所定の修理技術者以外の方は分解・修理はしないでください。改造や分解に起因する故障に対しては、保証対象外となります。

保護メガネの着用

本機器の操作に関わる方と被施術者は必ず付属の保護メガネを着用してください。

- 施術エリア内のすべての人は付属の保護メガネを着用してください。保護メガネを着用しない方は施術エリアから退出してください。
- ハンドピースの照射口を直接覗くことは絶対にお止めください。

その他

本機器の本体及びハンドピースに不具合が生じたままでの使用は絶対にお避けください。その際はすぐ使用を中止し、販売店までご連絡ください。

- 本体及びハンドピースに異音や異常が発生したときは、直ちに使用を中止し、電源を切った上で電源コードを抜き、修理を依頼してください。そのまま使用すると、故障の恐れがあります。
- 操作パネル部分が破損・漏液した場合は使用を中止してください。
- 本体やハンドピースのそばにストーブなどの熱器具を近づけないでください。変形や内部機器の故障の原因になります。
- 本体やハンドピースに水がかからないようにしてください。内部故障の原因となります。
- 本体及びハンドピースに強い衝撃を加えたり、ハンドピースを落としたりしないようにしてください。

各部の名称





注意：機器を届きましたら、すぐに起動しないでください。風通しの良い場所に置いて24時間経過してから（※運送中の湿気を除去する為）

パーツ説明

ハンドピース

本機を使用するにあたり、重要なパーツの一つです。

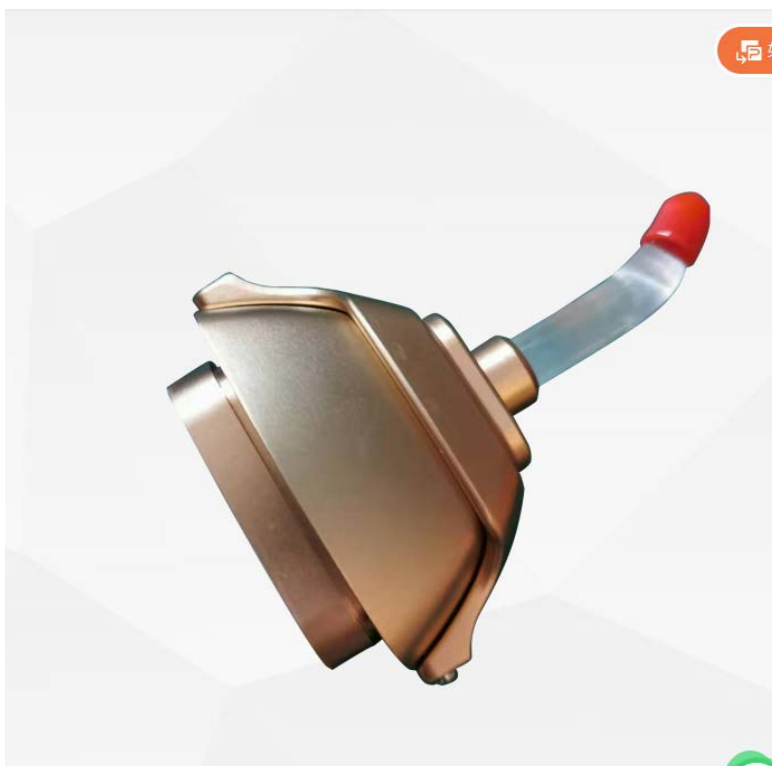
本機には1種類のハンドピースが付属しています。

スポットサイズ：12mm*12m

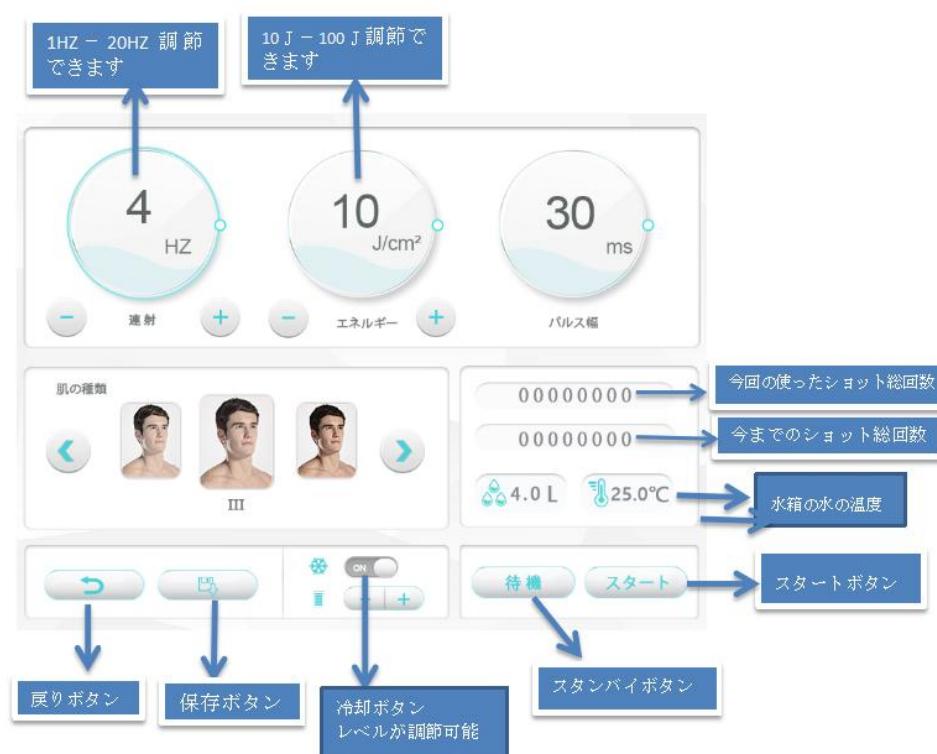
LEDランプ（光源）の寿命は 2000万発です。



- 毎回トリートメント終了後はハンドピースを綺麗に拭いてください。
- 鼻毛ヘッドはオプションで購入可能。



画面の紹介：連射数とエネルギーの数値が調節できます。



周波数とエネルギーの数値が調節できます。

合計照射数の表示：なんショットを打ったのか確認できます。
寿命になる場合はランプの交換が必要となります。

注水チューブ



- 1.エア抜き口のプラグを取ります。
- 2.注水チューブを接続します
- 3.精製水を注水します
- タンクが満水になるとエア抜きから、精製水が出はじめます
- 4.注水チューブを取り外します



- ピンを押して取り外します。
- ピンを戻します。

また、精製水は一ヶ月に一回取り替えてください。

△注意

注水を行う場合は、必ず電源を **OFF** にしてください。

精製水が本体にかからないように注意してください。

感電、ショート、故障の原因となります。

注水の際には、必ずコネクタの接続を確認してください。

水が漏れますと、感電、ショートの原因となります。

△注意

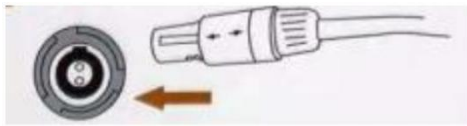
機器を起動してから **2.3** 分後、注水する時エア抜きから取ったプラグを締めます

- * (今後機器を移動しない場合、プラグを締めなくても構いませんが締めない場合はプラグの紛失にご注意ください)

フットスイッチ

フットスイッチを使用して照射することができます。

注意：フットスイッチを使い慣れない場合、接続しないでください



1. 本体後部にフットスイッチを接続します。

2. 照射する場合は、足で踏みます

- 照射を行う場合には、必ずタッチパネルのモード選択と、ハンドピースが同じか確認してください
- 照射時には、必ず保護メガネを装着してください

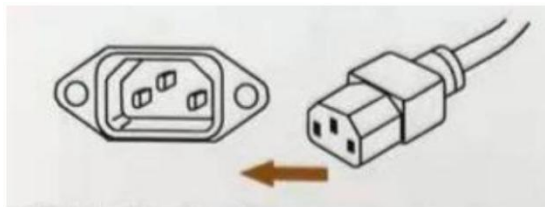


設置方法

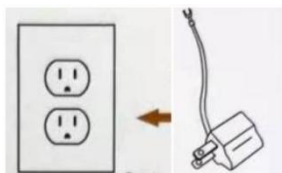
1. ハンドピースポケットを組み立てます。



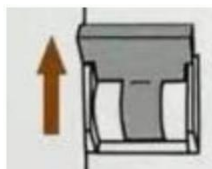
- 1本があります
2. ハンドピースはポケットに入れます
 3. ハンドピースは機器と接続します。（ハンドピースのページに参考してください）
 4. 機器の中に精製水を注水します。（注水チューブのページに参考してください）
 5. 本体後面に電源コードを差し込みます



- 最後までしっかりと押し込んでください。
6. コンセントに電源コードを差し込みます



7. 本体後面のブレーカーをあげます



8. 本体前面にキーを差し、時計回して、緊急停止ボタンも回し、タッチパネルを起動します。
9. タッチパネルが起動します（logo の表示）

各種設定方法

初期画面

画面 1

モードの選ぶ



メンズ脱毛・レディ脱毛画面へ

メンテナンス用画面へ入れると、パスワードが必要
となります。

ユーザー操作できません。

画面 2 メンズ脱毛画面



照射パワーの設定、10J/cm²～100J/cm²（出荷する前にご希望の設定数値によって違います）

△注意 お客様の反応を聞き徐々に上げます（通常は 18 J ぐらいです）



連続照射：1 秒間 1HZ～20HZ 連射可能、通常 3-4HZ です。



照射準備 OK でしたら、スタートボタンを押します。



保存のボタン

● パワーの設定が終わったら、これを押して、最初の画面に保存したデータに保存されます。



戻りボタン



トータル： 本体合計照射数

カウント： 照射数

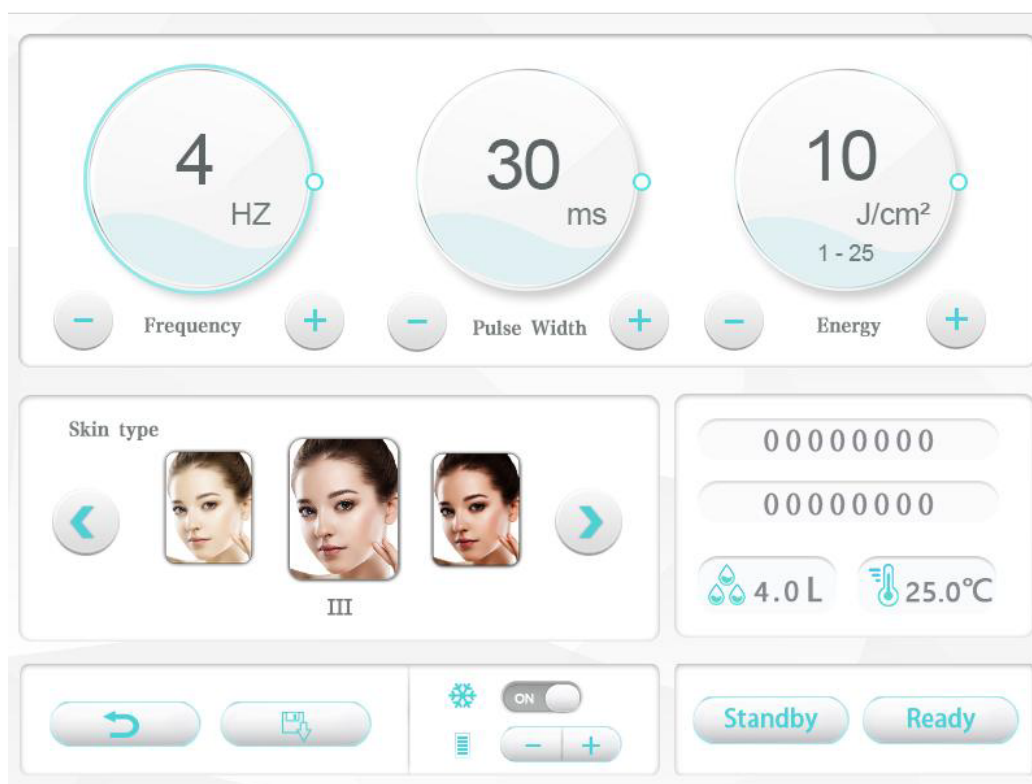


水の温度、



水流れのスピード

画面3 レディ脱毛画面



照射パワーの設定、10J/cm²～100J/cm²（出荷する前にご希望の設定数値によって違います）

△注意 お客様の反応を聞き徐々に 13-14 j から上げます
（通常は 18 j ぐらいです）



連続照射：1 秒間 1HZ～20HZ 連射可能、通常 6HZ です。



照射準備 OKでしたら、スタートボタンを押して、施術し始めます。

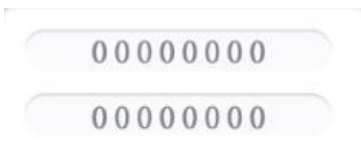


保存のボタン

● パワーの設定が終わったら、これを押して、最初の画面に保存したデータに保存されます。



戻りボタン



トータル： 本体合計照射数

カウント： 照射数



水の温度、



水流れのスピード

照射の仕方

1. 施術する部分の毛を剃て、ジェルを塗布します。
2. 本機を使用する準備が整ったら
3. モード選択画面で メンズ脱毛モード、レディ脱毛モード、キッズ脱毛モードを選択します。
4. 設定画面でパラメータの設定をします。
5. 冷却ボタンをタッチして、スタートボタンをタッチします。
6. 床にハンドピースの照射ボタン、またはフットスイッチを押して 2回 3回照射します。
△注意※照射の際には必ず保護メガネ、サングラスを着用してください。
7. 確認問題なければ、施術する部分に照射します。

△注意最初 10 より始めお客様の反応を聞き徐々に上げます、照射するとき耐

えられるあつい感じをしたら一番効果がいいです。

8. 照射終了後、冷却ボタンとスタートボタンをタッチして鍵を回して電源を切ります（一日間終わったら鍵を回して、後ろの電源コードを抜いてください）

△注意

- 人の目に照射しないこと。
- タッチスクリーンの画面に照射しないこと